

～焼板クラフトの手順～

自然の家が貸出するもの—バーナー（大・小）、ワイヤーブラシ、新聞紙

学校・団体が準備するもの—軍手、マスク（スス対策）、筆記用具、古タオル、

杉板（180 円/1 枚）、焼板用ペン（50 円/1 人）…教材申込書にて申し込み

所要時間—約 2 時間

作業順序

①両面、側面共に事前にバーナーで焼く。

その際火傷に十分気を付ける！

※リーダーが前日までに焼いて準備している学校が多いです。

杉板は玄関に準備しています。数を確認してからの受け渡しになりますので、必ず事務所へお声かけください。



②ワイヤーブラシで板の表、裏、側面とも木目にそって、ていねいに磨く。

※ススは必ず新聞紙で受けるようにしてください。

※この作業から体験する学校がほとんどです。



③ワイヤーブラシでしっかり磨けたら、古タオルで光沢がでるまでよく拭く！手で触ってみて手に黒いススがつかなくなったら OK！

※表面がささくれている場合があるので気を付けてください。



④ペイントマーカー、ブラックボード用ポスカ等で好きな文字、イラストを書く。

※必ず新聞紙を敷いてその上で絵を描いてください。

※事前にどのようなイラストを描くか考えているとスムーズに描くことができます。

※ペンは共有です。譲り合ってご使用ください。

※使い終わったら必ずふたをしてください。



⑤絵が描けたら完成！

新聞紙等で包んで持ち帰ります。

※磨く時間や絵付けの時間には、個人差が出ます。
早く終わりそうな場合は、速乾性のペンなので裏や側面にも絵が描けると伝えて時間調整を行ってください。

